別　添

製造物責任法（ＰＬ法）による訴訟一覧

国民生活センター相談部調べ（平成20年11月30日までに提訴を把握したもの）

事件名	提訴	判決 和解	原告	被告	訴訟額	事件概要（原告主張）
1．紙パック容器負傷事件	H7.12.24 新潟地裁 長岡支部 H11．9.22 東京高裁	H11．9．8 判決 請求棄却 H12．2.29 判決 控訴棄却 確定	レストラン経営者	ストレートティー製造会社、パック製造会社	91万円	原告が業務用ストレートティーを開ける際に、その抽出口で左手親指にカミソリで切ったような長さ15ミリ、深さ1～2ミリの傷を負った。
2．融雪装置事件	H8．8．8 札幌地裁 H8.11.20 PL追加主張	H11.11.19 和解	電気工事会社	パイプ加工会社	5124万円	被告製造のヒートパイプ方式の融雪装置を販売したところ、パイプの先端部分の雪が溶けず、クレームが相次ぎ、販売における損害を被った。
3．カットベーコン食中毒事件	H8.11.18 前橋地裁	H10．6.15 和解	整体療術士	食品製造会社	95万円	パチンコ店の景品で取得したカットベーコンを食したところ、青カビが原因で、発疹や下痢症状をきたした。
4．学校給食Ｏ－157食中毒死亡事件	H9．1.16 大阪地裁 堺支部	H11．9.10 判決 確定 （判タ1025号85頁）	死亡した女児の両親	地方自治体	7770万円 認容額 4537万円	病原性大腸菌Ｏ－１５７に汚染された学校給食を食べた女児が死亡した。
5．生ウニ食中毒事件	H9．1.22 H9．4.10 仙台地裁 H9．6．5 併合	H11．2.25 判決 請求棄却 確定	飲食店経営会社、食材納入同族会社	食品輸入会社、水産物卸会社	3495万円	原告の飲食店で生ウニをだしたところ、客25人が腸炎ビブリオ菌による食中毒に罹患した。
6．プロパンガス漏れ火災事件	H9．1.22 和歌山地裁 H12.11．1 大阪高裁 H13．3．1 附帯控訴 H14.3.19 上告受理申立	H12.10.17 判決 H13.12.20 判決 原判決取消・請求棄却 H15.10.10 不受理決定	全焼した自宅所有者	プロパンガス装置設置供給者	2500万円 認容額 1700万円 （製造物責任は否定）	ガスコンロに点火したところ、元栓口付近から火が広がり、戸外ガスボンベが爆発したため、自宅が全焼した。

7. 合成洗剤手荒れ事件	H9．2．5 東京地裁	H10．8.26 和解	化粧品販売員	台所用洗剤製造販売会社	70万円	台所用合成洗剤を使用したところ、手指に水泡性ブツブツができ、痛みやかゆみが生じ、化粧品販売に支障をきたした。
8. 駐車場リフト下敷き死亡事件	H9．5.13 京都地裁	H10．6.18 和解	死亡した女性の遺族	駐車場経営会社、カーリフト製造会社、販売会社	1815万円	1階のリフト昇降場で車に乗ろうと待機していた77歳の女性が、降りてきたリフトの下敷きになり、全身を打って死亡した。
9. 食品容器裁断機リフト頭蓋底骨折死亡事件	H9．8．8 浦和地裁熊谷支部 H12．7.19 H12．7.26 東京高裁 各控訴 H13．4.24 上告受理申立	H12．6.29 判決 H13．4.12 判決 （判時1773号45頁） H14．6.28 不受理決定	死亡した女性の内縁の夫、子供	油圧裁断機製造会社、合成樹脂成型加工販売会社	5700万円 認容額 1490万円 （製造物責任は否定） 認容額 2407万円 （製造物責任を肯定）	プラスチック製食品容器を裁断して自動搬送する油圧裁断器の操作中に、食品容器を積み重ね搬送するリフト上のコンベアと天井部分との間に頭部を挟まれ死亡した。
10.ライター炎上火傷事件	H9．12．1 名古屋地裁	H11．3.12 和解	飲食店経営会社、アルバイト従業員	ライター製造販売会社	43万円	アルバイト勤務中に、他従業員がタバコ屋でもらったライターを点火しようとしたところ爆発炎上したため、顔面に火傷を負い、店内は大混乱に陥った。
11. 耳ケア製品炎症事件	H10．1.22 仙台簡裁	H10．5．7 和解	飲食店経営者	耳ケア製品輸入業者	60万円	テレビに被告の代表取締役が出演して、大量の耳垢が取れたとして宣伝するのを見て、同製品を購入し使用したところ、両耳にかゆみと難聴が発生した。
12. エアコン露飛び事件	H10．3．2 東京地裁	H10．9．7 訴訟取り下げ	情報通信事業自営業者	エアコン製造会社、設置業者	420万円	賃貸住宅に設置されていたエアコンをつけていたら、飛び跳ねた水がコンピュータープラグに付着し漏電を起こして、大量のデータが喪失し、事業を1年間延期せざるを得なかった。
13. 異物混入ジュース喉頭部負傷事件	H10．5.15 名古屋地裁	H11．6.30 判決 （判時1682号	傷を負った女性	飲食物製造販売会社	40万円 認容額 10万円	昼食用にハンバーガーとオレンジジュースを会社に持ち帰り、友人とともに食した。ジュースをストローで飲み始めたところ、異物

	H11. 7.13 名古屋高裁	106頁） H12. 5.10 和解				で喉を傷つけ嘔吐した。
14. コンピューター・プログラムミス税金過払い事件	H10. 6.23 青森地裁 H10. 9.28 PL 追加主張 H13. 2.23 仙台高裁	H13. 2.13 判決 請求棄却 H14. 3. 8 判決 控訴棄却 確定	食品製造会社	コンピューター・プログラム開発会社、事務機器賃貸会社	1170 万円	売上げ金などの管理のためにコンピューターリース契約をしたが、不適正なプログラムのため、法人税など多く払い過ぎていることが判明した。
15. 化粧品指示・警告上欠陥事件	H10. 7.21 前橋地裁 高崎支部 H10.10. 9 東京地裁 移送	H12. 5.22 判決 請求棄却 確定 （判時1718号3頁）	皮膚障害をおこした女性	化粧品製造販売会社、化粧品販売百貨店	660 万円	ギャラリーに勤務する女性企画室長が百貨店にて化粧品を購入し、使用したところ、顔面に赤斑等の症状が発生し医師から接触性皮膚炎の疑いがあると診断された。
16. 縫合糸断裂死亡事件	H10. 7.22 神戸地裁	別訴（市民病院）で和解（H11.1.27）したため H11. 2.10 請求放棄	死亡した男性の妻	手術用縫合糸輸入販売会社	4962 万円	市民病院にて左頸動脈内膜剥離手術を受けたが、手術に使用した縫合糸が手術後断裂し出血ショックおよび呼吸不全により死亡した。
17. 輸入漢方薬腎不全事件①	H10.10. 8 名古屋地裁 H14. 5. 1 名古屋高裁 原告控訴 H14. 5. 7 被告控訴	H14. 4.22 判決 （判時1866号108頁） H15. 6.20 和解	主婦2名	漢方薬輸入販売会社	8160 万円 認容額 3353 万円 （製造物責任は否定）	冷え性患者に効能があるという漢方薬を内科医の処方により服用したところ慢性腎不全に罹患した。
18. こんにゃく入りゼリー死亡事件	H10.10.30 水戸地裁	H13. 2.23 和解	死亡した男児の両親	食品製造販売会社	5945 万円	こんにゃく入りゼリーを母親が与えたところ咽喉頭に詰まらせ窒息死した。
19. エアバッグ破裂	H10.11. 9 長崎地裁	H12. 2.29 和解	脳外科医	自動車輸入業者、	2億1096万円	停車して点検中、エアバッグが噴出、破裂して左親指を骨折するな

手指骨折事件				販売業者		どの傷害を負い、脳神経外科医として、手術に臨む際に多大な損害、苦痛を被った。
20. 電気ジャーポット熱傷事件	H10.12.14 鹿児島地裁	H11. 9.27 和解	やけどした女児	電気ポット製造会社、販売会社	2521 万円	自宅台所においてつかまり立ちをしようと電気ポットの蓋の開閉レバーに手をかけたところ、ポットが倒れたため胸、腹、足などに大やけどを負った。
21. 輸入瓶詰オリーブ食中毒事件	H11. 2.15 （第 1 事件） H12. 2. 1 （第 2 事件） H12.11.28 （第 3 事件） 東京地裁 3 事件を併合（併合日不明）	H13. 2.28 判決 確定 （判タ 1068 号 181 頁）	レストラン客（第 1、2 事件）、従業員・経営者（第 2 事件）、レストラン（法人・第 3 事件）	オリーブ輸入会社（第 1～3 事件）、レストラン経営者（第 1 事件）	1470 万円 （第 1 事件） 1321 万円 （第 2 事件） 1719 万円 （第 3 事件） 認容額 820 万円（第 1・2 事件） 350 万円（第 3 事件）	イタリアンレストランにてその客、従業員、経営者が、被告がイタリアから輸入した瓶詰オリーブを食したところ B 型ボツリヌス菌による食中毒に罹患した。
22. 土壁内竹組害虫発生事件	H11. 3.12 長崎地裁 H14. 7.11 福岡高裁	H14. 5.29 判決 （消費者法ニュース 53 号 101 頁） H17. 1.14 判決 控訴棄却 確定 （判タ 1197 号 289 頁）	自宅を新築した男性	竹材販売会社	1913 万円 認容額 1913 万円	新築時に購入した建築材料（土壁の中の竹組）から害虫が発生し、修復のため多額の費用を要した。
23. 子供靴前歯折損事件	H11. 5.25 金沢地裁	H13. 7.17 判決 請求棄却 確定	けがをした女児	子供靴製造販売会社	104 万円	母親と共に帰宅したところ、玄関先で履いていた靴が不意に脱げ、転倒したため顎を打ちつけ、前歯１本を折った。
24. 資源ゴミ分別機械上腕部	H11. 7.29 東京地裁	H14. 2.26 判決 請求棄却	廃棄物処理業者役員	廃棄物処理機械製造会社	１億 2410 万円	資源ゴミ分別中の飲料缶選別機ローラに付着した異物を手で除去しようとしたところローラに

切断事件	H14．3．5 東京高裁	H14.10.31 判決			認容額 3712万円	巻き込まれ右上腕部を切断する障害を負った。
25. 米国製キャンピングカー雨漏り事件	H11．7.30 大阪地裁	H13．4.17 判決 請求棄却 確定	自動車を購入した夫婦	自動車製造会社、自動車改造会社	249万円	キャンピングカーでの外出時に幾度か雨漏りがしたため、修理に出したが、終了検査の際も内部に水漏れが生じた。 （別訴において原告が信販会社に自動車購入代金の一部を支払い、所有権を得ることで和解成立）
26. 車両火災一酸化炭素中毒死事件	H11.11.18 神戸地裁 豊岡支部	H15．7.15 判決 請求棄却 確定	死亡した男性の両親	自動車製造会社	1億1588万円	当時25歳の男性が乗っていた自動車が火災を起こし、COによる急性循環不全により死亡。被告は責任を否定するとともに、本件自動車が引き渡されたのはH7.7.1以前としている。
27. フロントガラスカバー金属フック左眼突刺重傷事件	H11.12.17 仙台地裁 H13．5.10 仙台高裁	H13．4.26 判決 （判時1754号138頁） H15．7.14 和解	菓子製造販売店経営者	フロントガラスカバー製造会社	4084万円 認容額 2855万円	車のフロントガラスをカバーする製品で、金属製フックをドア下のエッジにかけ固定しようとしたところ、フックが外れゴム紐の張力で、金属フック先端部が左眼に突き刺さり、後遺障害7級の被害を被った。
28. 海難審判受審人慰謝料請求事件	H11.12.21 鹿児島地裁	H14.10．1 和解	海難審判で受審人となった機関長	貨物船製造会社	330万円	メーカーが発注したエンジンに欠陥が存在していたのに、機関長であった原告が、海難審判において受審人となったことで精神的苦痛を被った。
29. エステ施術重度アトピー罹患事件	H11.12.21 東京地裁 H13．5.25 H13．6．1 東京高裁 各控訴	H13．5.22 判決 （判時1765号67頁） H13．9.13 和解	皮膚障害をおこした女性	エステティックサロン経営会社	2500万円 認容額 440万円 （不法行為責任を肯定。製造物責任については判断せず）	アトピー体質が改善するという従業員の説明により、被告が製造した美容器具を使用したエステ施術を受けたために重度のアトピー性皮膚炎に罹患した。

30. 自販機出火展示物焼失事件	H11.12.27 広島地裁 H14. 6.10 広島高裁	H14. 5.29 判決 請求棄却 H15. 3.20 判決 控訴却下・棄却 確定	玩具資料館経営者	自販機所有会社、同社より自販機の貸与を受け原告に無償貸与・設置させていた会社、自販機販売会社（一審補助参加、二審被控訴人）	1472 万円	玩具資料館に隣接して設置されていた自動販売機から出火した火災により展示物等が焼失した。
31. 給食食器破片視力低下事件	H11.12.27 東京地裁	H13.10.26 特別区と和解 H13.12.12 米国の製造会社 2 社と和解 輸入加工会社 2 社に対して訴訟取り下げ	眼を負傷した女児（8 歳）	輸入加工会社 2 社、米国の製造会社 2 社、特別区（国賠法）	1533 万円	当時、小学 2 年生の女児が、給食の配膳中、廊下に落とした硬質ガラス製の皿の破片を右眼に受け、角膜切創などの傷を被り、0.7 だった視力が 0.01 まで低下した（矯正視力 0.1）。
32. カテーテル破裂脳梗塞障害事件	H12. 1.13 東京地裁 H15. 9.29 東京高裁	H15. 9.19 判決 （判時 1843 号 118 頁、判タ 1159 号 262 頁） H15.10.14 訴訟取り下げ	障害を負った男性	医薬品製造販売輸入会社、大学病院	1 億 5834 万円 認容額 1 億 1692 万円 （大学病院の責任は否定）	脳内の血管の奇形部分を塞ぐため、脳にカテーテルを挿入して塞栓物質を注入する手術中に、カテーテルが破裂し脳梗塞により障害を負った。
33. 車両制御不能崖下転落事	H12. 1.24 広島地裁	H13.12.19 判決 請求棄却	自動車に同乗してい	自動車製造販売会社	550 万円	被告製造の自動車にて走行中、ハンドル制御がきかなくなり、崖下に転落した。

件		確定	た3名			
34. 磁気活水器養殖ヒラメ全滅事件	H12. 2.10 徳島地裁 H14.11.10 高松高裁	H14.10.29 判決 H15. 8. 1 和解	ヒラメ養殖業者	磁気活水器製造会社	825万円 認容額 670万円	磁気活水器をヒラメ養殖池の給水管に設置したところ、養殖魚が全滅した。
35. 電動車いす暴走ブロック激突死事件	H12. 3.21 福岡地裁	H14. 4.12 和解	死亡した男性の相続人5名	輸入販売会社（韓国製）	2860万円	本件車いすを運転して自宅前を走行中、何らかの異常が発生して加速し暴走してブロック塀に激突、脳挫傷、急性硬膜下血腫、外傷性クモ膜下出血、頭蓋骨骨折により死亡した。
36. カップめん異物混入腹痛下痢等事件	H12. 6. 6 和歌山地裁 御坊支部	H12.12.25 和解	カップめんを食べた男性	カップめん製造会社	99万円	カップめんに混入した異物によって体調をくずし、製造会社が調査したところゴキブリの卵と判明。病院にて精密検査の過程でインフルエンザにかかるなどの被害を受けた。
37. カラオケ店立体駐車場脳挫傷死亡事件	H12. 6.16 福岡地裁 小倉支部	H14.10.29 判決 確定 （判時1808号90頁）	カラオケボックス経営会社	立体駐車装置製造販売会社	4100万円 認容額 1392万円 （債務不履行責任を肯定。製造物責任については判断せず）	カラオケ店の客が、エレベーター方式立体駐車装置のパレット上に車を停止させ構内から出る前に、カラオケ店従業員が装置を作動させたため、転倒し脳挫傷により死亡した。
38. 給食食器破片視力低下第2事件	H12. 8.10 奈良地裁	H15.10. 8 判決 確定 （判時1840号49頁）	眼を負傷した女児（8歳）	食器製造会社2社、 国（国賠法）	1440万円 認容額 1037万円	当時、小学3年生の女児が、給食食器を片づける際、教室の床に落とした硬質ガラス製ボウルの破片を右眼に受け角膜裂傷、外傷性白内障などの傷を被り、視力が0.1まで低下した。
39. 中古車出火焼損事件	H12. 9.20 大阪地裁	H14. 9.24 判決 請求棄却 確定 （判タ1129号174頁）	中古車を運転していた男性、同乗者	自動車製造販売会社	862万円	社用に使用していた中古車を運転中、突然車高が下がったため路肩に停止させたところ出火し焼損した。

40.ピアノ防虫防錆剤液状化事件	H12.12.13 東京地裁	H16．3.23 判決 確定	化成品加工販売会社	医薬品化成品製造会社	498 万円 認容額 241 万円	アップライトピアノ内部に吊り下げて使用する防虫・防錆剤が液状化しピアノ内部を損傷し、クレーム処理のために多額の費用を要した。
41. 缶入り野菜ジュース下痢症状事件	H13．1.26 神戸地裁 H14.11.28 大阪高裁	H14.11.20 判決 請求棄却 H15．5.16 控訴棄却 確定	缶入り野菜ジュースを飲んだ家族3人	缶入り野菜飲料製造会社	660 万円	夕食後、家族3人が缶入り野菜ジュースを飲んだところ、カビらしい異物があったため気分が悪くなり、下痢症状が数日続いた。
42.食肉自動解凍装置バリ付着事件	H13．4.11 さいたま地裁 H15.11.12 東京高裁 申立日不明 上告受理申立	H15.10.31 判決 請求棄却 H16.10.12 判決 （判時1912号20頁） H17.5.16 不受理決定	食品機械設計製作会社	ポンプ製作会社、バルブ製作会社	3億4661万円 認容額 1916万円	食肉自動解凍装置を製作し食品会社に納入したところ、解凍食肉に装置の金属異物が付着したため食品会社から損害金の請求を受けたが、被告らが製作した汎用品であるポンプ、バルブのバリが原因である。
43.ガラスコーティング剤白濁事件	H13．5.16 東京地裁	H15．9．4 判決 請求棄却 確定	自動車用品販売会社	工業薬品輸出入会社	1億6550万円	遮熱・断熱効果のあるガラスコーティング剤を塗布するとガラスが白濁する現象が発生した。
44.骨接合プレート折損事件	H13．6．8 神戸地裁	H15.11.27 判決 請求棄却 確定	手術を受けた男性	医療関連商品製造販売会社	378 万円	骨折した左上上腕骨に上肢用プレートを装着する骨接合手術を受けたが、プレートに金属疲労が発生し折損したため再度の手術を余儀なくされた。 ※（参加人である病院は原告との間および被告との間において損害賠償の債務がないことの確認を求めた。原告は参加人に対して診療契約の債務不履行に基づく損害賠償を請求した。）
45.パチスロ機電源火災事件	H13．6．8 東京地裁	H13．6．8 判決 請求棄却	遊技機器製造販売会	電源製造会社、電源製造供	61億4774万円	パチスロ機の改良に伴い電流容量の大きな特注電源に変更したところパチスロ機が焼損する火

	H17. 2.16 東京高裁	H18. 1.18 判決 控訴棄却 確定	社	給会社、 電源納入 会社		災事故が発生したのは製造仕様に欠陥があった。
46. 自動車用燃料添加剤エンジン不調事件	H13. 6.13 甲府地裁 H14. 9.30 東京高裁	H14. 9.17 判決 H15. 2.18 和解	軽自動車所有者	電子材料セラミックス製造販売会社	20万円 認容額 20万円	自動車用燃料添加剤を使用したところエンジン不調などの故障が生じエンジン、燃料タンクの交換が必要になった。
47. イシガキダイ料理食中毒事件	H13. 6.19 東京地裁 H14.12.24 東京高裁	H14.12.13 判決 （判時1805号14頁、判タ1109号285頁） H17. 1.26 判決 確定	食中毒を発症した8名	割烹料亭経営者	3372万円 認容額 1216万円 認容額 1318万円	料亭で料理されたイシガキダイに含まれていたシガテラ毒素が原因で食中毒に罹患し、手足の感覚異常等の症状が生じた。
48.カーオーディオスイッチ設計欠陥事件	H13. 6.26 東京地裁 H15. 8.11 東京高裁	H15. 7.31 判決 （判時1842号84頁） H16. 4.13 和解	音響機器製造販売会社	電化機器機械部品製造販売会社	5729万円 認容額 5705万円	カーオーディオスイッチの不良で自動車のバッテリーが上がるなどの事故が多発し、その対応のため損害を被った。
49. 低脂肪乳等食中毒事件	H13. 7.12 大阪地裁	H15. 8.22 和解（4家族8名の和解） H18. 9.26 和解	食中毒を発症した5家族9名	乳製品製造会社	6614万円	低脂肪乳等を飲むなどして下痢などの食中毒症状を発症し、中には心的外傷後ストレス障害（PTSD）に陥るなど精神的苦痛を被った。
50. 車両噴射ポンプ欠陥衝突事件	H13. 9.27 札幌地裁 H14.12. 6 札幌高裁	H14.11.22 判決 （判時1824号90頁） H15. 3.17 和解	乗車していた夫婦	自動車製造会社、 販売会社	1554万円 認容額 228万円	当該車運転中、先行車の追い越しを行ったところ、アクセルレバーが全開となったため安定性を失い対向車と衝突した。

51.外国製高級車発火炎上事件	H13.11.14 東京地裁 H15．6.11 東京高裁	H15．5.28 判決 （判時1835号94頁） H15.10.30 控訴棄却 確定	乗車していた男性、自動車を所有する医療法人	自動車輸入会社、自動車販売会社	1億2332万円 認容額 1327万円	リコール２回を含む８回の修理を受けた外国製最高級車で首都高速道路を走行中、オイル漏れのためエンジンルームから発火し炎上したため、心的外傷後ストレス障害を負った。
52.人工呼吸器換気不全死亡事件①	H13.12.26 東京地裁 H15．3.24 東京高裁 地方自治体控訴 H15．3.26 輸入販売会社控訴 H15．4．2 医療器具製造会社控訴	H15．3.20 判決 （判時1846号62頁、判タ1133号97頁） H16．2．2 和解	死亡した男児の両親	医療器具製造会社、輸入販売会社、地方自治体	8203万円 認容額 5062万円	病院で気管チューブと人工呼吸器接続チューブとのコネクター部分の整合性がとられておらず、生後３ヶ月の乳児が換気不能により死亡した。
53.骨折固定髄内釘折損事件	H14．2.20 津地裁	H14．4．4 和解	手術を受けた男性	医療用具製造輸入販売会社	273万円	左上腕骨骨幹部骨折部の骨折固定手術を行った際、使用した髄内釘が就寝中に体内で破損したため再入院手術を余儀なくされた。
54.トラック火災積荷焼失事件	H14．2.21 静岡地裁	H18.12.20 判決 請求棄却 確定	塗装工事会社	自動車製造会社	386万円	高速道路を走行中、トラックが炎上し積荷が焼失した。
55.人工呼吸器換気不全死亡事件②	H14．2.22 東京地裁	H16．2.23 和解	死亡した男児の両親	医療器具製造輸入販売会社、地方自治体	8203万円	都立病院で気管チューブと人工呼吸器接続チューブとのコネクター部分が整合性がとられておらず、生後１０ヶ月の乳児が換気不能により死亡した。
56.レンジつまみ過	H14．3.1 大阪地裁	H15．4.16 判決	主婦	住宅設備会社	880万円 認容額	外国製電子レンジの金属性つまみが過熱するため、やけどの危険

熱事件		確定			110万円	性があり、また、取扱説明書にも警告が表示されていなかった。
57.自動車ギア発火炎上事件	H14. 4.22 鹿児島地裁 H17.11. 8 福岡高裁 宮崎支部	H17.10.26 判決 H18. 5.24 和解	乗車していた男性	自動車製造会社、自動車販売修理会社、自動車整備会社	299万円 認容額 209万円 （製造物責任は否定）	自動車販売会社がタイヤ交換の注意義務を怠ったため高速道路運転中に後部ギア付近から出火、炎上した。
58.幼児用自転車バリ裂挫傷事件	H14. 6. 6 広島地裁	H16. 7. 6 判決 確定 （判時1868号101頁）	けがをした女児	自転車製造会社	315万円 認容額 122万円	幼児用自転車に乗っていた女児がペダル軸の根元から飛び出ていた針状の金属片により膝窩部裂挫症の傷害を負い傷跡が残った。
59.フラワースタンド先端飾部分失明事件	H14. 6.17 盛岡地裁	H14.12. 2 和解	失明した主婦	家具製造販売会社	2195万円	義妹から贈られたフラワースタンドを移動させた際、先端の飾り部分が抜け、左眼に刺さり失明した。
60.輸入漢方薬腎不全事件②	H14. 7. 8 名古屋地裁	H16. 4. 9 判決 確定 （判時1869号61頁）	主婦	漢方薬輸入販売会社（No.17に同じ）	6024万円 認容額 3336万円	冷え性の治療のため、婦人科医の処方により漢方薬を2年間服用したところ、腎機能障害により人工透析が必要になった。
61.電気ストーブ化学物質過敏症事件	H14. 7.14 東京地裁 H17. 4. 7 東京高裁 H18. 9.14 上告受理申立	H17. 3.24 判決 請求棄却 （判時1921号96頁） H18. 8.31 判決 H19. 3. 1 不受理決定	過敏症になった男性、両親	大手スーパー	5億円 認容額 554万円 （製造物責任は否定）	電気ストーブから有害化学物質が発生したため中枢神経機能障害、自律神経機能障害を発症し化学物質過敏症になった。
62.クレーン船冷蔵庫炎上事件	H14. 7.23 佐賀地裁 武雄支部	H16. 5.11 和解	クレーン船所有会社	ガス冷蔵庫製造会社	2444万円	クレーン船搭載のガス冷蔵庫から火災が発生し、当該船の住居区画が焼損した。

63.トレーラータイヤ直撃死亡事件	H15．3．5 横浜地裁 H18．4.18 東京高裁 H19．5.22 上告受理申立	H18．4.18 判決 （トレーラー所有会社とは H17．2.22 裁判上和解） H19．2.27 判決 控訴棄却 H19．9.20 不受理決定	死亡した主婦の母親	トレーラー所有会社、製造会社、国	1億6550万円 認容額 550万円 認容額 550万円	走行中の大型トレーラーから外れたタイヤが歩行中の主婦にあたり死亡した。
64.レース用自転車支柱折損四肢不全麻痺事件	H15．3．26 新潟地裁		けがをした男性	自転車製造会社	2億1388万円	オーダーメイドで購入したロードレース用自転車のフロントフォークが突然折れ、転倒したため四肢に麻痺等が残った。
65.無許可添加物混入健康食品慰謝料請求事件	① H15．4．2 ② H15．4．14 大阪地裁 H15．4．30 ①②併合 H17．1.20 大阪高裁 原告控訴 H17．1.25 被告控訴	H17．1.12 判決 （消費者法ニュース 63号119頁） H17.10.14 判決 控訴棄却 確定	健康食品購入者	健康食品販売会社（表示上の製造業者）、同通信販売会社	①42万円 ②43万円 認容額 ① 2万円 ② 2万円	国内では認可されていない食品添加物が混入した健康食品を摂取して精神的苦痛を受けた。
66.節電器出火製材工場焼失事件	H15．4．7 盛岡地裁二戸支部 H15．7．24 東京地裁 移送	H18．3．30 和解	節電器購入会社	節電器販売会社、設置工事会社、製造会社	2750万円	製材工場の変電所に設置した節電器付近より出火し工場の大半を焼失した。
67.輸入馬肉O－157事件	H15．4.10 東京地裁	H16．8．31 判決 請求棄却 確定	畜産物販売会社、食肉加工販	畜産物輸出入会社	5億4235万円	カナダ産馬肉を加工し製造した馬刺の一部に O－157（腸管出血性大腸菌）が感染していたため、回収、廃棄、謝罪広告の掲載等の

		（判時1891号96頁）	売会社			損害を受けた。
68.接着剤化学物質回収事件	H15．5.29 東京地裁 H17．8．2 東京高裁	H17．7.19 判決 請求棄却 （判時1976号76頁） H18．1.19 判決 控訴棄却 確定	工業用製品製造販売会社	化学製品製造販売会社	1億389万円	日本国内にて流通後、海外に輸出後、再び輸入された接着剤原液に行政取締法規によって使用が制限されている化学物質が含有されていたため、製造した接着剤の販売中止、回収を余儀なくされた。
69.24時間風呂死亡事件	H15．8．5 東京地裁	H17.12.20 和解	死亡した女児の遺族	24時間風呂製造会社	1億99万円	祖父の家の浴室に設置されていた24時間風呂の吸水口（吸込口）に、入浴中の女児の髪が吸い込まれ溺死した。
70.轟音玉爆発手指欠損事件	H15．9．8 東京地裁 H16．3.25 東京高裁	H16．3.25 判決 H17．1.13 判決 確定	障害を負った男性	火薬製造販売会社	6912万円 認容額 376万円 （過失相殺9割） 認容額 405万円	動物駆逐用花火に点火し投げようとしたところ掌中で爆発したため右手指3本がその用を廃し聴力障害に陥った。
71.折りたたみ自転車転倒傷害事件	① H15.10.14 ② H15.12．8 千葉地裁 ①②併合 併合日不明	H17．1.31 判決 請求棄却 確定	傷害を負った妻、その夫	折りたたみ自転車製造会社	211万円	折りたたみ自転車に乗車中、前輪がずれハンドルがとられたため転倒し傷害を負った。
72.チャイルドシート着用乳児死亡事件	H15.11.19 広島地裁 三次支部	H19． 2.19 判決 確定	死亡した乳児の両親	チャイルドシート製造販売会社、加害者の相続人5名	1億 4741万円 認容額 5724万円 （製造物責任については請求棄却。相	反対車線を走行してきた車両に衝突され、後部座席に乗車中の幼児に着用させていたシートベルトの肩ベルトが外れたため投げ出され死亡した。

					続人の賠償責任を認容）	
73.デジタルカメラ欠陥事件	H16．1．28 横浜地裁	H17．6．27 和解	カメラを購入した男性	カメラ製造会社	489万円	デジタルカメラの欠陥により、海外旅行中に撮影した４８９枚の写真すべてが不良となり、修正には１枚に付き１万円の費用を要する。
74.新築分譲マンションシックハウス症発症事件	H16．1．29 大阪地裁	H18．9．11 和解	マンション入居20世帯（46人）	マンション設計施工会社、販売会社、部材製造納品会社	3億607万円	マンションに納入された内装床ユニットがホルムアルデヒト等化学物質を放散したため入居者がシックハウス症に罹患した。
75.ポンプ欠陥係留船沈没事件	H16．2．6 東京地裁	H17．8.26 判決 確定	回漕会社代表者	ポンプ製造会社	499万円 認容額 399万円	係留船にたまった雨水等の排水目的で設置したポンプが作動しなかったために沈没し引き揚げ費用等が発生した。
76.腹部エステ施術色素沈着事件	H16．3．8 岡山地裁	H17.10.26 判決 確定	エステ施術を受けた主婦	美容器具製造販売会社	230万円 認容額 30万円	美容器具を使用した腹部エステ施術を受けたところ、水ぶくれの状態となり、その後リング状の色素沈着が残った。
77.家具転倒頭蓋骨骨折事件	H16．5．28 東京地裁	H17．8.22 和解	傷害を負った女児、両親	家具製造販売会社	147万円	サイドボードの下から3段目の引出しを開け、衣服を取ろうとしたところサイドボードが倒れたため下敷きとなり頭蓋内骨折、脳内出血等の傷害を負った。
78.介護ベッド胸腹部圧迫死亡事件	H16．6.30 京都地裁 H19．2.23 大阪高裁	H19．2.13 判決 請求棄却 H19．9.21 和解	死亡した女性の遺族	ベッド製造会社、介護保険居宅介護支援事業者、介護保険福祉用具貸与事業者	8637万円	使用していた介護ベッドの背もたれを上げると胸腹部を圧迫するため、呼吸障害をおこし要介護状態の女性の死期を早めた。
79.肺がん治療薬死	H16．7．15 大阪地裁		死亡した男性	国、薬製造輸入販	3300万円	副作用が少ないという新しいタイプの抗がん剤による副作用（間

亡事件①			(69 歳)の遺族	売会社		質性肺炎）により死亡した。
80.健康食品呼吸器機能障害事件	H16. 7. 21 鹿児島地裁川内支部		手術を受けた女性	健康食品製造会社、健康食品販売会社、原材料生産者	7488 万円	アマメシバを原料とする健康食品を摂取したところ、閉塞性細気管支炎を発症し病院にて治療したが生体肺移植を受けた。
81.健康食品呼吸器機能障害事件	H16. 8. 23 名古屋地裁 H19.12.10 名古屋高裁	H17.12.16 名称使用承諾者に対して分離後の判決(訴えを却下) H19.11.30 判決 （判時 2001 号 69 頁）	身体障害者となった女性 2 人	健康食品製造販売輸出入会社、健康食品販売会社、雑誌発行会社、名称使用承諾者（外国在住） No.80 被告とは異なる。	1 億 886 万円 認容額 7621 万円	雑誌において特集、宣伝されたアマメシバを摂取したことにより閉塞性細気管支炎、慢性呼吸不全による呼吸器機能障害として内部障害 3 級と認定された。
82.自動車制御不能衝突事件	H16. 8. 31 東京地裁 H18.11.10 東京高裁	H18.10.27 判決 請求棄却 H19.7.18 判決 控訴棄却 確定	乗車していた夫婦	自動車輸入販売会社、自動車販売整備会社	693 万円	パワーステアリング・ポンプ交換の改善対策がされていなかったため、高速道路運転中通常の運転操作を行っていたにもかかわらず制御不能となりガードレールに衝突した。
83.焼却炉燃焼爆発工場全焼事件	H16. 9. 9 富山地裁 H18. 1. 5 名古屋高裁金沢支部	H17.12.20 判決 H19. 7.18 判決 控訴棄却 確定	木製サッシ製造販売会社､作業員	焼却炉製造販売会社	2000 万円 認容額 2000 万円	焼却作業中に焼却炉の灰出し口の扉を開いたところ、燃焼爆発により火の粉が飛散したため工場が全焼し、作業員が火傷を負った。
84.軽乗用車出火焼損事件	H16. 9.11 名古屋地裁	H18. 2.24 判決 請求棄却 確定	軽乗用車所有者である女性の夫､子	自動車製造会社	106 万円	タオル様の異物が、車体下部から軽乗用車のエンジンルーム内に入り込んだため、走行中に出火、焼損した。（軽乗用車の所有者であり原告であった女性は訴訟係

			供			属中に死亡したため、その夫が承継した。）
85.システムバス発火建物焼損事件	H16.10. 8 長野地裁 松本支部 H19. 4.11 東京高裁	H19. 3.28 判決 請求棄却 H19. 9.26 判決 控訴棄却 確定	システムバスを購入した男性	住宅設備機器製造販売会社	2721 万円	自宅に設置したシステムバスから発火し建物や家財道具が焼損した。
86.肺がん治療薬死亡事件②	H16.11.25 東京地裁		死亡した女性(31 歳)の遺族	国、薬製造輸入販売会社	3850 万円	副作用が少ないという新しいタイプの抗がん剤による副作用（間質性肺炎）により死亡した。
87.焼肉店ダクト低温発火事件	H16.12. 8 大阪地裁	H18.10.20 判決 請求棄却 確定 （判時 1982 号 125 頁）	損害保険会社	厨房機器類製造販売会社	6741 万円	損害保険会社が保険契約をしていた焼肉店の火災は無煙ロースターの廃棄ダクトに断熱材がまかれていなかったためによるダクトに接する根太の低温発火であるとして、焼肉店に代位して提訴した。
88.光モジュール出力劣化事件	H16.12.24 東京地裁	H18. 4. 4 判決 （日本国裁判所の管轄であることを認容した中間判決）	電子通信装置製造販売会社	アメリカ合衆国デラウエア州法人、台湾法人	5 億 4911 万円	光モジュールに搭載されているレーザーダイオードの活性層に欠陥があり、光出力劣化を生じ、保証された品質が備えられていなかったため、製品の交換を余儀なくされ損害を被った。
89.消防車昇降機落下死亡傷害事件	H16.12.27 福島地裁 郡山支部	H19. 7. 3 和解	地方広域消防組合	消防ポンプ製造会社	4057 万円	消防車昇降機の清掃点検をしていたところ滑車の止め輪が突然外れ脱落したためワイヤーが切断し昇降機が落下、搭乗していた消防士の１人が死亡、１人が重症を負った。
90.折りたたみ足場台脚部座屈傷害事件	H17. 1.26 京都地裁 H18.12.15 大阪高裁	H18.11.30 判決 （判時 1971 号 146 頁） H19.8.30 判決	傷害を負った男性	折りたたみ足場台製造会社、販売会社	149 万円 認容額 149 万円 認容額 189 万円	折りたたみ足場台の上に立って修理作業をしていたところ、突然足場台脚部最下段の桟が座屈したため転落し、外傷性気胸及び肋骨骨折の傷害を負った。

	H19. 9.12 上告受理申立	H20. 1.31 不受理決定				
91.死亡事故後リコール判明事件	H17. 1.31 東京地裁		死亡した夫婦の遺族	自動車製造会社、自動車輸入会社、自動車販売会社	3億6086万円	自動車で走行中、制御不能状態になり対向してきた車両と正面衝突し、乗車していた夫婦が死亡し2歳の男児が傷害を負った。
92.工作機械出火焼損事件	H17. 2.23 東京地裁	H19. 2. 5 判決 請求棄却 確定 （判時1970号60頁）	金型製造販売会社	工作機械製造販売会社	4944万円	無人工場内で、コンピュータープログラムによる自動運転中の工作機械から出火、工場の天井、内壁、工作機械、備品機械等を焼損した。
93.肺がん治療薬死亡事件③	H17. 3. 7 大阪地裁		死亡した男性(77歳)の遺族	国、薬製造輸入販売会社	3300万円	副作用が少ないという新しいタイプの抗がん剤による副作用（間質性肺炎）により死亡した。
94.肺がん治療薬死亡事件④	H17. 4.25 大阪地裁		死亡した男性(48歳)の遺族	国、薬製造輸入販売会社	3300万円	副作用が少ないという新しいタイプの抗がん剤による副作用（間質性肺炎）により死亡した。
95.携帯電話低温やけど事件	H17. 6. 2 仙台地裁 H19. 7.18 仙台高裁	H19. 7.10 判決 請求棄却	やけどを負った男性	携帯電話製造会社	224万円	携帯電話をズボン前面ポケット内に入れて、使用していたところ、大腿部にやけどを負った。
96.ロースかつ食中毒事件	H17. 6.29 名古屋簡裁	H17.11.29 判決 請求棄却 確定	かつを食べた男性	惣菜製造販売店	30万円	食品惣菜店で購入したロースかつを食べたところ、腹痛、発熱に見舞われ、通院治療が必要になった。
97.原材料金属片混入商品回収事件	H17. 7.27 甲府地裁 H17. 9.12 東京地裁 移送		和洋菓子等製造販売会社	乳製品製造販売会社	6億241万円	製造工程で使用されていたフィルターの金属片が混入していたバターが納入されたため、それを原材料にして製造販売した菓子の回収、廃棄を行った。
98.肺がん治療薬副作用事件	H17. 7.29 大阪地裁		抗がん剤を服用した	国、薬製造輸入販売会社	550万円	副作用が少ないという新しいタイプの抗がん剤による副作用（間質性肺炎）により咳と高熱が続

			男性			き、一時的に呼吸ができない状態に陥った。
99.消防車昇降機落下死亡事件	H17. 7.29 福島地裁郡山支部	H19. 7. 3 和解	死亡した消防士の子供４人	消防ポンプ製造会社（No.89に同じ）	9868万円	消防車昇降機の清掃点検をしていたところ、滑車の止め輪が突然外れ脱落したため、ワイヤーが切断し昇降機が落下、搭乗していた消防士の１人が死亡した。
100.電気ストーブ化学物質過敏症別訴事件	H17. 8. 5 東京地裁	H20. 8.29 判決 確定	過敏症になった男性、両親（No.61と同じ原告）	電気ストーブ輸入販売会社	１億円 認容額 27万円 製造物責任は認められた（770万円余）がNo.61の被告よりすでに賠償されており（不真正連帯債務の関係）認容額27万円は未払分、遅延損害金、弁護士費用）	電気ストーブから有害化学物質が発生したため中枢神経機能障害、自律神経機能障害を発症し化学物質過敏症になった。
101.軽貨物車燃料ホースクラック出火事件	H17.11.30 東京地裁 H19. 5. 7 東京高裁	H19. 4.24 判決 H20. 2.26 和解	運送会社	自動車製造会社	300万円 認容額 30万円	軽貨物自動車を運転中、高圧側燃料ホース内に大規模なクラックが生じ、噴出した燃料に引火したためエンジンルーム付近から出火、車両が滅失した。
102.カプセル玩具誤飲高度後遺障害事件	H18. 1.17 鹿児島地裁 H20. 6. 3 福岡高裁	H20. 5.20 判決	低酸素脳症を負った男児、両親	玩具等製造販売会社	1億798万円 認容額 2626万円	内部に人形等が入っているプラスチック製球状カプセルを2歳10ヶ月の男児が飲み込み、低酸素状態となり脳に重度の後遺症が残った。
103.ヘアマニュキ	H18. 3. 2 奈良地裁	H20. 2.14 判決	脱毛した男性	ヘアマニュキア製	441万円	ヘアマニュキア（酸性染毛剤）を2 度目に使用したところ、顔の腫

ア脱毛事件		請求棄却確定		造会社		れ、頭皮のかぶれ、身体の湿疹等が生じ、頭髪、眉毛が脱毛した。
104.おしゃぶり歯列等異常事件	H18. 5.31 東京地裁	H20. 3.21 和解	反対咬合になった女児、母親	ベビー用品販売会社	1001万円	生後2ヶ月から4歳頃までおしゃぶりを使用したところ、舌突出癖、口呼吸、顎顔面変形がみられ、発音の発達が遅れた。

105.ヘリコプターエンジン出力停止墜落事件	H18. 6. 9 東京地裁		国	航空機等製造会社	2億8073万円	対戦車ヘリコプターがホバリング状態から突然エンジン出力を失ったため、7.5メートルの高さから墜落し、機体下部等を損壊、乗員2人が重傷を負った。
106.鍬(農具)失明事件	H19. 2.15 名古屋地裁		失明した女性	農具製造会社	5736万円	小石の混じる土地も掘り起こすことができるとされた鍬を使用したところ、鍬の鉄片が剥離し左眼に飛び込み失明した。
107.こんにゃく入りゼリー7歳児死亡事件	H19. 6.15 名古屋地裁	H20. 9. 5 和解	死亡した男児の両親	和洋菓子製造販売会社、地方自治体（国賠法）	7482万円	学童保育所でおやつに出されたこんにゃく入りゼリーを食べたところ気道に詰まらせ死亡した。
108.パソコンバッテリー発火火傷事件	H19. 7.14 大阪地裁	H20. 4. 2 和解	パソコンを購入した夫婦	パソコン輸入販売会社、電池製造会社	202万円	パソコンバッテリーから白煙、炎が噴出したため、マットにくるみ屋外に運び出したが、指に火傷を負い、精神的不安定になった。
109.携帯電話カッターナイフ折れ刃付着受傷事件	H19.10.14 神戸地裁 姫路支部 H20.10.17 大阪高裁	H20.10. 2 判決 請求棄却	機械部品設計を業務とする男性	携帯電話製造販売会社	34万円	携帯電話の3Dサラウンドステレオスピーカー部分に使用されている磁石に、業務中にカッターナイフの折れ刃が付着したため左人指し指に刺さり受傷した。
110.花火爆発火傷事件	H20. 5. 2 名古屋地裁	H20. 7.28 和解	火傷した男性、女児	煙火、玩具煙火の販売、各種イベント企画会社	282万円	父親がろうそくから左手で持った花火に着火したところ爆発し、父親の左腕と女児の右腕がその炎により覆われ熱傷した。
111.二重	H20. 7.31		受傷し	住宅建材	2077万円	自宅新築時に取り付けた二重サ

サッシ脱落受傷事件	大津地裁		た女性	設計製造施工販売会社		ッシの室内側窓を全開にし、かがんで家事をしていた女性が上体を起こした際にサッシに触れたためサッシが窓枠から脱落して受傷した。
112．電気温水器ニッケル漏出湿疹事件	H20．8.22 京都地裁		電気温水器を設置していた設計事務所	電気機械製造販売会社	174万円	電気温水器を経由する温水をコーヒーやお茶として継続して喫食していたところ、身体に湿疹様の炎症、掻痒感が生じ、使用していた電気ポット等が黒ずむなど水道水における厚生労働省の水質管理目標の 33 倍にも達するニッケルが温水に含まれていた。